

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	環境基本計画推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3041	1	
財務会計上の事業名	環境基本計画推進事業	財務会計上の短縮番号	3535		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	市民、事業者				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	・各種主体との協働事業の実施、しくみ作り ・計画の進捗にかかる調査(環境保全審議会) ・市地球温暖化防止実行計画の策定 ・計画の進捗状況の調査及び推進方法の検討 など				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	平成22年度に策定した「池田市新環境基本計画」を市民、事業者、行政等の協働により推進する。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	環境基本法、池田市環境保全条例				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	875		1,026		1,015		1,079		98.9%
人件費(人・千円)	0.90	3,840	0.90	7,020	0.90	7,020	0.90	7,020	100.0%	
事業 内 訳	正職員	0.30	2,400	0.90	7,020	0.90	7,020	0.90	7,020	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.60	1,440		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	4,715		8,046		8,035		8,099		99.9%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	1								-
	一般財源	4,714		8,046		8,035		8,099		99.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内の温室効果ガス排出量の削減	%	41	算定中	算定中	30	30
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内のごみ排出量の削減	%	4	3	算定中	10	10
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	本事業は「総合的な環境施策の推進」の根幹をなすものである。22年度には「新環境基本計画」を策定して新たな目標を掲げたところであり、今後も市民・事業者との協働体制を確立させるとともに、継続的な施策の実施が必要である。				
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	環境基本計画の進捗状況等に関する調査事業は既に外部業者に委託し、効率化を図っている。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
「環境にやさしいまち池田」の実現に向け、新環境基本計画の着実な推進のための施策実施と環境指標の進捗管理、評価、情報発信を行うことにより、市民、事業者、行政の協働や連携による施策推進体制を拡充する。	「新環境基本計画」の目標実現に向け、市民、事業者が主体的に活動できるよう、基礎的な情報の把握、分析、発信、共有に努め、協働体制の確立をめざす。また、「いけだ・かんきょうレポート」の充実を図る。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	低炭素社会推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3041	2	
財務会計上の事業名	低炭素社会推進事業	財務会計上の短縮番号	3569		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民、事業者
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	環境にやさしい設備等への補助金交付や環境教育・イベントの実施等、低炭素社会の実現に向けた啓発活動を実施する。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	温室効果ガスの排出を抑制し、環境にやさしい社会を形成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	非住宅用太陽光発電システム設置費補助制度の追加
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱、池田市非住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱 他

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	15,899		19,367		16,489		22,732		85.1%	
人件費(人・千円)	0.20	1,600	0.20	1,560	0.43	3,354	0.53	3,714	215.0%	
事業 内 訳	正職員	0.20	1,600	0.20	1,560	0.43	3,354	0.43	3,354	215.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	17,499		20,927		19,843		26,446		94.8%	
財 源	国・府支出金	1,355		1,725		2,250		3,600		130.4%
	受益者負担 B									-
	その他財源	14,544		17,642		14,239		19,132		80.7%
	一般財源	1,600		1,560		3,354		3,714		215.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住宅用太陽光発電システム設置費補助件数	件	130	167	119	130	-
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	非住宅用太陽光発電システム設置費補助件数	件	-	7	7	10	-
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	低炭素社会の実現に向け、太陽光発電設備など環境にやさしい設備設置への補助金交付や環境学習の推進など更なる施策の充実を図る必要があるため。
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	環境学習推進事業調査については外部業者に業務を委託している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
太陽光発電の普及は社会情勢等による後押しに加え、市民共同発電所の設置の取り組み、市庁舎への設置などにより順調に進んでいる。環境学習の推進については、26年度中に環境学習基本方針を策定し、取り組みの精査と充実を図る。	太陽光発電の普及は、社会情勢等も後押しし順調に進んでいる。引き続き太陽光発電等の更なる普及拡大を図るとともに、環境学習の強化に向けた新たなしくみづくりを構築していく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	記載なし	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号			
財務会計上の事業名	ふくまるカーシェアリング事業	財務会計上の短縮番号	3562		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	市民、事業者				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	複数の会員が共同で車を利用するカーシェアリングの普及を図る				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	車の過剰な利用を抑制することによって温室効果ガスの排出を削減し、低炭素社会の構築を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 23 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入					

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	2,318		4,578		3,329		3,984		72.7%	
人件費(人・千円)	0.30	2,400	0.30	2,340	0.22	1,716	0.22	1,716	73.3%	
事業 内 訳	正職員	0.30	2,400	0.30	2,340	0.22	1,716	0.22	1,716	73.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	4,718		6,918		5,045		5,700		72.9%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	2,318		4,578		3,329		3,984		72.7%
	一般財源	2,400		2,340		1,716		1,716		73.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	温室効果ガスの年間排出量削減	%	6	9	12	12	12
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	車両を配置した小学校区の数	小学校区	6	9	10	10	11
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	25年度は会員数が毎月増加、稼働率も多少の増減はあるものの増加傾向にあり、目標に向かって順調に推移している。事業開始当初に池田市、ダイハツ工業(株)およびタイムズ24(株)の間で取り決めた車両提供期間が26年12月に終了するため、今後の車両の調達方法等も含めた事業形態について改めて検討する。				
(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	事業の運営管理については協定により外部業者が行っている。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
事業開始当初に池田市、ダイハツ工業(株)およびタイムズ24(株)の間で取り決めた車両提供期間が26年12月に終了するため、今後の車両の調達方法等を含めた事業形態について改めて検討する。	カーシェアリングの登録会員数および利用回数は順調に増加している。より効果的な運営を図るため、様々な角度から検討を行いながら、引き続きカーシェアリング制度の普及拡大を図るべきと考える。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	都市建設部道路課	担当課長名	和田富士夫
※第1期実施計画の事業名		※第1期実施計画の分類番号/事業番号/枝番号			
財務会計上の事業名	街路灯LED化事業	財務会計上の短縮番号	4785		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象【誰(何)を】	市内の街路灯
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市内の街路灯を地域別、機種別にてLEDに交換する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	電気代の削減及び修繕料の削減
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 24年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業区分	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24
			金額	単価	金額	単価	
事業費(千円)		8,189	8,355		15,039		102.0%
人件費(人・千円)	0.00	0.28	0.28	1,574	0.27	1,496	100.0%
内訳	正職員	0	0.18	1,404	0.17	1,326	64.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0.10	170	0.10	170
支出合計 A	0	10,373	9,929		16,535		95.7%
財源	国・府支出金						-
	受益者負担 B						-
	その他財源						-
一般財源	0	10,373	9,929		16,535		95.7%
受益者負担率 B÷A							-

指標値	区分	内容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	器具取り付け工事	基		1200	880	1000	—
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	街路灯の経年劣化により球切れ、故障等が多い。
(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	街路灯の交換区域を選考し業者に委託している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
電気代及び修繕料の削減につながり、今後とも継続する。	電気代及び修繕料の削減につながり、今後とも継続する。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	ごみ減量化推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	1	
財務会計上の事業名	ごみ減量化推進事業	財務会計上の短縮番号	3570		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民、市民団体
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	集団回収団体や回収事業者に対する補助、ごみの減量化と資源化の啓発の推進
事業の目的 【どのような結果を得るか】	ごみ減量化と資源化を推進する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和55年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成17年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	小規模団体の意欲向上に向け、10%未満の団体に2万円の下限(100%以上の団体には20万円の上限)を設けた。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市集団回収奨励金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	5,939		5,645		5,450		5,982		96.5%
人件費(人・千円)	0.45	1,680	0.45	1,680	0.28	1,269	0.38	1,629	62.2%	
事業 内 訳	正職員	0.15	1,170	0.15	1,170	0.13	1,014	0.13	1,014	86.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.30	510	0.30	510	0.15	255	0.15	255	50.0%
支 出 合 計 A	7,619		7,325		6,719		7,611		91.7%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	5,939		5,645		5,450		5,982		96.5%
	一般財源	1,680		1,680		1,269		1,629		75.5%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	集団回収実施団体	団体	106	106	107	110	110
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	集団回収量	トン	1911	1844	1780	1800	1800
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内のリサイクル率	%	11.5	11.9	12.0	12.5	12.5
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	広報誌や窓口等で新規加盟を呼びかけていく。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	回収は自治会・子ども会などがボランティアで行っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
集団回収は、本市リサイクル量の半分近くを占めており、リサイクル率の向上に大きく寄与している。今後も継続的に新規加盟を呼びかけ、回収量の増加を目指していく。	集団回収は、本市リサイクル量の半分近くを占めており、リサイクル率の向上に大きく寄与している。今後も、団体への補助を通し、その活動の継続的な実施を後押ししていく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	指定袋制実施事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	2	
財務会計上の事業名	指定袋制実施事業	財務会計上の短縮番号	3695		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	燃えるごみ、燃えないごみは指定袋で、粗大ごみは処理券で排出することとし、有料で販売。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	ごみの減量・資源化を推進し、環境負荷の少ない循環型社会づくりを進める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 24年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	燃えるごみ用指定袋の無料配布制度を縮小。乳幼児世帯・高齢者世帯・障がい者世帯に限定。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 第7条の2

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	60,886		41,517		56,273		67,050		135.5%
人件費(人・千円)	2.15	8,230	2.15	8,230	1.29	5,792	1.49	6,512	60.0%	
事業 内 訳	正職員	0.75	5,850	0.75	5,850	0.59	4,602	0.59	4,602	78.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.20	720	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	1.40	2,380	1.40	2,380	0.70	1,190	0.70	1,190	50.0%
支出合計 A	69,116		49,747		62,065		73,562		124.8%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B	60,886		41,517		56,273		67,050		135.5%
	その他財源									-
	一般財源	8,230		8,230		5,792		6,512		70.4%
受益者負担率 B÷A	88.09		83.46		90.67		91.15		108.6%	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内のごみ排出量	トン	33490	32511	32397	32000	32000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	指定袋制が定着しており、平成24年度の制度改正以後も一定の減量効果が見られる。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	指定販売店からの指定袋販売手数料の収納事務。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
24年度の全量有料化(福祉配布除く)により、約1,100t ³ のごみ排出量の削減効果が見られるが、更なるごみの減量およびリサイクル率の向上を目指すため、ごみの分別の周知など、3Rの啓発を推進する。	18年度の指定袋制導入および24年度の無料配布制度縮小により、ごみ排出量の削減には一定の効果は見られているが、更なるごみの減量およびリサイクル率の向上を目指すため、3Rの促進を図る。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	家電リサイクル推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	4	
財務会計上の事業名	リサイクル推進事業	財務会計上の短縮番号	3585		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	不法投棄された特定家電4品目の処理を委託。 容器包装リサイクル品目の再商品化を委託。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	不法投棄された特定家電4品目を適正に処理する。 市民に適正排出を促し、リサイクルの推進を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	家電リサイクル推進事業に容器包装リサイクル法関係を組み込んでリサイクル推進事業とした。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	家電リサイクル法、容器包装リサイクル法

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	177		92		5,618		7,922		6106.5%	
人件費(人・千円)	0.15	1,170	0.15	1,170	0.16	1,248	0.16	1,248	106.7%	
事業 内 訳	正職員	0.15	1,170	0.15	1,170	0.16	1,248	0.16	1,248	106.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,347		1,262		6,866		9,170		544.1%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源							7,922		-
	一般財源	1,347		1,262		6,866		1,248		544.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内のリサイクル率	%	11.5	11.9	12	12.5	12.5
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	特定家電4品目不法投棄台数	台	57	30	37	30	30
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	リサイクル率が向上してきているため。

(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	不法投棄された特定家電4品目の処理および容器包装リサイクル品目の再商品化については委託しており、その他の業務については処分業者との契約や警察との調整などが主な業務であるため不可能。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
容器包装リサイクル法および家電リサイクル法の施行から長期間が経過し、市民の間にリサイクルの意識が定着してきている。国では小型家電リサイクル法など新たな法整備も進めており、その動向を見据えながら各種リサイクル施策を実施していく。	容器包装リサイクル法の施行から15年以上、家電リサイクル法の施行から10年以上が経過し、市民の間にリサイクルの意識が定着してきている。国ではさらなるリサイクル率の向上を目指しており、その動向を見据えながら各種リサイクル施策を実施していく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	レジ袋削減等推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	5	
財務会計上の事業名	レジ袋削減等推進事業	財務会計上の短縮番号	3579		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民、事業者
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	平成18年度に設立した「池田市レジ袋削減等3R推進協議会」において、市民団体、事業者団体との協働によるレジ袋削減事業を展開する、
事業の目的 【どのような結果を得るか】	レジ袋の排出抑制をはじめとする3Rの推進ならびに、ごみの減量化をめざす。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	小学校出前授業の実施。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市レジ袋削減等3R推進協議会補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	300		200		100		100		50.0%	
人件費(人・千円)	0.15	1,200	0.15	1,170	0.17	1,326	0.27	1,686	113.3%	
事業 内 訳	正職員	0.15	1,200	0.15	1,170	0.17	1,326	0.17	1,326	113.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,500		1,370		1,426		1,786		104.1%	
財 源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	1,500		1,370		1,426		1,786		104.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	各種イベントによる啓発活動	回	2	4	4	4	4
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	小学校による出前授業	回	-	-	3	8	11
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	目標に向かって推移しており、今後も広域的な啓発活動や環境学習活動を含め、さらなるごみ減量化を行うことが必要。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	市内事業所・北摂市町村・学校などの連携が必要であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
レジ袋削減を推進していくため、継続的に市民団体や事業者、学校と連携し、普及啓発を行い、ごみ減量化を図っていく。	ごみ減量化を推進していくため、市民団体や事業者と連携し、環境教育活動にも力を入れ展開していく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	まち角図書館補助事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	6	
財務会計上の事業名	まち角図書館補助事業	財務会計上の短縮番号	800		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	池田のまち角に図書館をつくる運動実行委員会				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	蔵書は市民からの寄贈、本の整理などは市民団体のボランティアで実施 池田のまち角に図書館をつくる運動実行委員会への補助金の交付				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	市内11小学校区に無人・無施錠の本棚を設置し、24時間無料で貸し出す。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成元年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田のまち角に図書館をつくる運動実行委員会補助金交付要綱				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	100		100		300		150		300.0%	
人件費(人・千円)	0.20	1,560	0.06	468	0.08	624	0.08	624	133.3%	
事業 内 訳	正職員	0.20	1,560	0.06	468	0.08	624	0.08	624	133.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,660		568		924		774		162.7%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,660		568		924		774		162.7%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単 位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	古本回収量	冊	7156	5025	8348	8000	8000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	広く市民に定着しており、古本回収量も増加している。今後は施設の老朽化に対応していく必要がある。				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	管理運営はまち角に図書館をつくる運動実行委員会がボランティアで行っている。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
まち角図書館は全11小学校区に設置され、長年にわたり多くの市民に利用されている。今後もまち角図書館実行委員会と連携し普及啓発を図るとともに、老朽化した施設 の修繕計画を立て、計画的な修繕を実施していく。	まち角図書館は全11小学校区に設置され、多くの市民に利用されている。 引き続きまち角図書館実行委員会と連携のもと、市民への本の再利用や 読書への普及啓発を図っていく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部 業務センター	担当課長名	畠中 逸志
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	ごみ収集事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	8	
財務会計上の事業名	ごみ収集事業	財務会計上の短縮番号	3665		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	生活系一般廃棄物
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	分別収集と指定日収集
事業の目的 【どのような結果を得るか】	多様化するごみの組成に対応し、収集作業の効率化と市民サービスの向上を図るとともに、収集車両の適正管理に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	「粗大ごみ・燃えないごみ」及び「紙類ごみ」の収集業務について、平成24年度より業者に委託
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第4条、第6条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	17,718		63,374		64,797		79,173		102.2%
人件費(人・千円)	67.70	420,800	59.00	329,000	61.00	318,300	61.00	318,300	103.4%	
内訳	正職員	45.70	365,600	35.00	273,000	33.00	257,400	33.00	257,400	94.3%
	再任用短時間勤務職員	7.00	25,200	8.00	28,800	7.00	25,200	7.00	25,200	87.5%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	15.00	30,000	16.00	27,200	21.00	35,700	21.00	35,700	131.3%
支出合計 A	438,518		392,374		383,097		397,473		97.6%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	3,656		4,420		4,439		4,236		100.4%
	一般財源	434,862		387,954		378,658		393,237		97.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ごみ収集量	t	19,901	19,335	19,250	19,327	18,247
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	ごみの分別収集の徹底による減量化ならびに収集作業の効率化を図る

(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	平成24年度に「粗大ごみ・燃えないごみ」及び「紙類ごみ」の収集を業者に委託しており、平成26年度においても「可燃ごみ」及び「空き缶・空きびん」の1部区域の収集を委託する予定

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
24年度より、一部の収集業務を民間に委託しており、順調に業務が遂行されている。加えて、26年10月からは、市内一部区域における燃えるごみ等の収集業務の民間委託を予定している。	24年度より、一部の収集業務を民間に委託しており、順調に業務が遂行されているところ。現在の状況を検証し、他の業務における民間委託化を検討。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部 業務センター	担当課長名	畠中 逸志
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	し尿収集事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	9	
財務会計上の事業名	し尿収集事業	財務会計上の短縮番号	3710		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象【誰(何)を】	下水道未接続の便槽・浄化槽
事業の手段【どうする(させる)ことで】	し尿の定期収集と臨時収集及び浄化槽の清掃と保守点検の実施
事業の目的【どのような結果を得るか】	し尿収集の効率化を図るとともに、収集車両の適正管理に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第4条、第6条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	933		826		779		1,051		94.3%
人件費(人・千円)	2.00	16,000	2.20	17,160	2.20	17,160	2.20	17,160	100.0%	
内訳	正職員	2.00	16,000	2.20	17,160	2.20	17,160	2.20	17,160	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	16,933		17,986		17,939		18,211		99.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	933	826	779	1,051	94.3%				
	一般財源	16,000	17,160	17,160	17,160	100.0%				
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	定期・臨時・公共収集	件	278	255	314	300	300
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	浄化槽清掃	件	54	75	70	60	60
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	し尿収集の効率化と安全作業の推進に努める

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	昭和45年頃まで許可制により収集していたが、許可区域を全面撤回し、損失を補償して全市直営収集を実施した経緯があるため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
下水道普及率は99%となっているものの、一部の区域や臨時的収集など継続して事業を実施する必要がある。	下水道普及率は99%となっているものの、一部の区域や臨時的収集など継続して事業を実施する必要がある。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部クリーンセンター	担当課長名	中村昌史
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	ごみ処理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	10	
財務会計上の事業名	ごみ処理事業	財務会計上の短縮番号	3675		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民及び市内事業者
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	焼却処理、破碎処理、ペットボトル減容等一般廃棄物の受入と処理
事業の目的 【どのような結果を得るか】	一般廃棄物の焼却とリサイクルを公害防止を図りながら進め、廃棄物を適正に処理する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	117,903		119,846		132,909		151,455		110.9%
人件費(人・千円)	29.30	209,800	29.50	210,540	29.50	206,340	28.40	184,320	100.0%	
事業 内 訳	正職員	24.80	198,400	26.20	204,360	25.20	196,560	20.90	163,020	96.2%
	再任用短時間勤務職員	1.50	5,400	0.30	1,080	1.30	4,680	4.50	16,200	433.3%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	3.00	6,000	3.00	5,100	3.00	5,100	3.00	5,100	100.0%
支 出 合 計 A	327,703		330,386		339,249		335,775		102.7%	
財 源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源	52,332		123,593		113,479		105,993		91.8%
	一般財源	275,371		206,793		225,770		229,782		109.2%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	適切な廃棄物の処理	t	31,579	30,667	30,617	30,672	30,001
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	排ガス基準を遵守し、適正に処分ができています。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	焼却施設の運転管理業務等で導入可能。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
施設の延命化と合わせて、将来計画の検討を行う必要がある。また、職員の自然減に対応するため、業務の見直しと合わせて民間委託の検討も必要である。	施設の延命化と合わせて、将来計画の検討を行う必要がある。また、職員の自然減の対応として、業務の見直しと民間委託への移行の検討も必要。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部クリーンセンター	担当課長名	中村昌史
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	ごみ処理事業(最終処分)	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	11	
財務会計上の事業名	ごみ処理事業	財務会計上の短縮番号	3675		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	資源物及び粗大ごみ・不燃物、焼却灰
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	資源物の選別・処理、粗大ごみごみ、不燃物の処理、一般廃棄物の最終処分についての業務を委託して実施する。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	再資源化を促進し、循環型社会の形成に寄与する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	109,094		118,017		112,340		120,895		95.2%
人件費(人・千円)	0.30	2,400	0.30	2,340	0.30	2,340	0.50	3,900	100.0%	
事業内訳	正職員	0.30	2,400	0.30	2,340	0.30	2,340	0.50	3,900	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	111,494		120,357		114,680		124,795		95.3%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	111,494		120,357		114,680		124,795		95.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	最終処分量	t	4,774	4,829	4,806	4,800	4,446
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	市単独の処分場を持っていないため、本事業は必要である。

(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	本事業については、すべて委託によるものである。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
現在の最終処分場の延命化のため、一般廃棄物処理基本計画に基づき、引続きごみの減量に努めていくと共に分別の徹底等により再資源化を推進していく。	現在の最終処分場の延命化のため、一般廃棄物処理基本計画に基づき、引き続きごみの減量に努めているところ。次期最終処分場の計画実現のためにも更なるごみの減量に努めていく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部クリーンセンター	担当課長名	中村昌史
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	クリーンセンター管理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	12	
財務会計上の事業名	クリーンセンター管理事業	財務会計上の短縮番号	3680		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業の対象 【誰(何)を】	クリーンセンター			
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	施設の保守点検、上下水道の使用量及び日用消耗品の管理等			
事業の目的 【どのような結果を得るか】	クリーンセンターを適切に効率よく管理する			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)	
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	8,305		8,014		8,690		93,624		108.4%
人件費(人・千円)	1.00	5,800	0.80	6,240	0.80	6,240	1.60	9,120	100.0%	
事業コスト等 内訳	正職員	0.50	4,000	0.80	6,240	0.80	6,240	0.80	6,240	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800		0		0	0.80	2,880	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	14,105		14,254		14,930		102,744		104.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	73		74		65		71		87.8%
	一般財源	14,032		14,180		14,865		102,673		104.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	上水道使用量	t	452	403	462	490	500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	設備の保守点検が確実に実施され、上水道の使用水量の目標達成等、安定した運転管理ができています。				

(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	施設の警備や設備の保守点検業務を委託により実施している。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
委託業務以外について、直営で効率的な施設管理に努めていくことが必要。	委託業務以外について直営で効率的に施設管理に努めていくことが必要。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部クリーンセンター	担当課長名	中村昌史
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	クリーンセンター運営事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	13	
財務会計上の事業名	クリーンセンター運営事業	財務会計上の短縮番号	3685		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	クリーンセンター				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	車両の維持修繕、事務機器の借り上げ等				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	クリーンセンターを適切に効率よく運営する				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	1,332		1,770		1,453		1,665		82.1%
人件費(人・千円)	3.40	10,800	2.40	6,520	1.80	7,940	1.70	6,320	75.0%	
事業 内 訳	正職員	0.40	3,200	0.40	3,120	0.80	6,240	0.50	3,900	200.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00	3,600		0		0	0.20	720	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	2.00	4,000	2.00	3,400	1.00	1,700	1.00	1,700	50.0%
支出合計 A	12,132		8,290		9,393		7,985		113.3%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	12,132		8,290		9,393		7,985		113.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消耗品の額	円	99,239	91,695	101,574	100,000	105,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	施設の運営が支障なく行われており、今後もその継続が適当である。				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	包括管理契約において、自動車の借り上げ等に導入の可能性はある。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
直営で効率的な運営に努めていくことが必要。	直営で効率的に運営に努めていくことが必要。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部クリーンセンター	担当課長名	中村昌史
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	クリーンセンター修繕事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3042	14	
財務会計上の事業名	クリーンセンター修繕事業	財務会計上の短縮番号	3690		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	クリーンセンター				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	各種施設について予防保全等、適切に維持管理する				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	クリーンセンターにおける施設故障を削減し、施設の能力保全を図り、円滑な処理を進める。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	249,934		259,769		249,946		170,000		96.2%
人件費(人・千円)	1.00	3,600	0.90	4,920	0.90	4,920	1.10	6,480	100.0%	
事業 内 訳	正職員		0	0.40	3,120	0.40	3,120	0.60	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00	3,600	0.50	1,800	0.50	1,800	0.50	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A	253,534		264,689		254,866		176,480		96.3%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	253,534		264,689		254,866		176,480		96.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕件数	件	35	42	42	16	21
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	修繕計画に基づき、適切に実施されている。				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	包括管理契約において、導入の可能性あり。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成30年度を目途に老朽化設備の基幹的設備改良事業に着手する必要がある。	平成30年度を目途として長期保全計画に基づき、事業を推進しているが、設備機器の老朽化は否めなく、抜本的な検討が必要と考える。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境をまもる課	担当課長名	岩崎 隆
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	環境監視対策事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3043	1	
財務会計上の事業名	環境監視対策事業	財務会計上の短縮番号	3560		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	工場、事業所				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	水質、騒音等の測定を定期的実施するとともに、工場・事業所に対して立入り調査をし、規制基準の遵守の確認・指導を行う。				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	公害発生の抑制と環境基準の達成				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	騒音規制法、振動規制法及び池田市環境保全条例等				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	2,030		3,477		3,258		4,626		93.7%
人件費(人・千円)	0.45	2,980	0.61	3,480	0.60	3,696	0.58	4,368	98.4%	
事業内訳	正職員	0.35	2,800	0.34	2,652	0.40	3,120	0.56	4,368	117.6%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.23	828	0.16	576		0	69.6%
	管理公社職員	0.05	0	0.04	0	0.04	0	0.02	0	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	5,010		6,957		6,954		8,994		100.0%	
財源	国・府支出金			572		587		600	102.6%	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	5,010		6,385		6,367		8,394	99.7%	
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水質、騒音等の測定	回	50	50	50	50	50
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工場・事業所への立入り調査	回	6	2	4	5	5
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市民からの苦情の解決	件	65	53	59	50	50
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水道法関係の測定	回			5	3	3

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	環境監視のため、水質と騒音の測定を継続している。公害苦情に関しては、関係法令に基づき処理に努めている。処理内容は苦情者に伝え承を得ている。				
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	水質、騒音等の測定を業者に委託し、定期的実施している。				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成25年4月から、大阪府より専用水道等に関する事務の権限が移譲された。対象設備設置事業所における飲用水としての安全確保、公衆衛生の向上に努める。公害についても、測定や立入り調査により環境監視に努める。	水質、騒音等の測定では、概ね環境基準を満たしている。今後も測定や工場・事業所への立入り調査を継続して行い、環境監視に努める。公害苦情については、市民ニーズの多様化への対応が必要。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境をまもる課	担当課長名	岩崎 隆
事務事業名 (※)第1期実施計画の事業名	阪神高速道路大気観測維持管理事業	(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3043	2	
財務会計上の事業名	阪神高速道路大気観測維持管理事業	財務会計上の短縮番号	3555		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	阪神高速道路大気観測局(神田、木部・新宅局)
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	阪神高速道路大気観測局(神田、木部・新宅局)において、大気汚染物質の常時観測を行う。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	市内の大気汚染の状況を把握する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	4,755		6,163		6,213		6,966		100.8%	
人件費(人・千円)	0.15	1,200	0.20	1,224	0.17	1,158	0.21	1,638	85.0%	
事業 内 訳	正職員	0.15	1,200	0.12	936	0.13	1,014	0.21	1,638	108.3%
	再任用短時間勤務職員		0	0.08	288	0.04	144		0	50.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	5,955		7,387		7,371		8,604		99.8%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	4,755		6,163		6,213		6,966		100.8%
	一般財源	1,200		1,224		1,158		1,638		94.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	神田局大気観測局	回	24	24	24	24	24
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	木部・新宅局大気観測局	回	24	24	24	24	24
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	例年ほぼ環境基準を満たしているので、測定局の縮小を検討する。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	大気観測局の維持管理や臨時点検を業者に委託している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
システムの修繕により、大阪府所管の観測局の測定結果も市ホームページで確認できるようになった。PM2.5については市民の関心が高いため、引き続きリアルタイムでの公表を行っていく。SPMとNO2については近年環境基準をほぼ満たしているため、今後は測定局の縮小を検討する。	神田局において、PM2.5の監視システムを構築し大気汚染監視の充実化を図った。これまで同様基金の効率的な運用に努める。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	環境にやさしいまちづくり	担当部署名	環境部環境にやさしい課	担当課長名	板谷 実
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	環境美化推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3043	3	
財務会計上の事業名	環境美化推進事業	財務会計上の短縮番号	3565		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	「池田のまちを美しくする運動」としてごみゼロデー、清掃デーを実施するなど、環境美化事業の実施と広報等各種啓発により多くの住民の参加を図る。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	環境美化に対する市民の意識の高揚を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和55年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	ごみ散乱防止ケージ設置への補助を開始。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市美しいまち推進条例、池田市ごみ散乱防止ケージ購入補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	19		74		47		627		63.5%	
人件費(人・千円)	0.40	2,600	0.40	1,900	0.27	1,496	0.42	1,826	67.5%	
事業 内 訳	正職員	0.30	2,400	0.20	1,560	0.17	1,326	0.12	936	85.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.20	720	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10	200	0.20	340	0.10	170	0.10	170	50.0%
支出合計 A	2,619		1,974		1,543		2,453		78.2%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,619		1,974		1,543		2,453		78.2%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	清掃デー参加人数	人	5425	4998	4977	5000	5000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ごみ散乱防止ケージ交付件数	件	-	3	2	2	2
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	ごみゼロデー、清掃デーの実施は定着しており、市民ひとりひとりの美化意識の更なる高揚を図るため、継続して啓発を実施。
(参考) 今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	清掃は自治会・子ども会などがボランティアで実施。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
従来のごみゼロデー・清掃デーを主体とした環境美化に加え、ケージへの補助によるカラス等被害防止対策を引き続き行う。また、自治会など各種団体との連携により地域の環境美化活動を展開していく。	従来のごみゼロデー・清掃デーを主体とした環境美化に加え、平成24年度から「ごみ散乱防止ケージへの補助制度」を導入してカラス被害によるごみ散乱を防止し、各種団体との連携により地域の環境美化活動を展開していく。